

2023年3月9日

～「eco シリーズ」第1弾商品～



の発売について

明治安田生命保険相互会社(執行役社長 永島 英器)は、地球環境に配慮した「eco シリーズ」を新設し、第1弾商品として2023年4月3日から「外貨建・エブリバディプラス(運用重視タイプ)」<5年ごと利差配当付利率変動型一時払特別終身保険(指定通貨建) [II型]>を提携金融機関にて発売します。

本商品の開発にあたっては、既存の商品開発・契約管理システムから切り離し、パブリッククラウド上に新たな「セカンドライン」を新設することで、複数の商品を並行開発できる態勢を構築しました。同ラインから供給する「eco シリーズ」は、手続きのデジタル化、ペーパーレス化を通じたCO₂排出量削減により、地球環境に配慮した商品です。電子手続きにて申込みが可能な金融機関専用の商品であり、ご加入後の事務手続きも、原則、お客さま専用サイト「MYほけんページ」にて完結いたします。また、パブリッククラウド上に新たに構築した基幹システムを通じて提供することで開発コストを抑制し、手続きのデジタル化、ペーパーレス化も含めて削減したコストは、受取率の向上等を通じてお客さまに還元いたします。

本商品は、2017年8月以来長きにわたってご愛顧いただいております「外貨建・エブリバディプラス」に運用成果の確保を重視した「運用重視タイプ」を新たに追加するもので、「ご自身のために運用してふやしたい」お客さまのニーズにっそうお応えいたします。

外貨建・エブリバディプラス(運用重視タイプ)の主なポイント

1

手続きのデジタル化やペーパーレス化によるコスト削減効果を商品性(保険金や返戻金の向上)に還元します

2

積立金は指定通貨建で着実に増加するため、資産をしっかりと増やすことができます

3

タイミングを逃すことなく外貨での運用成果を円で自動的に確保できます

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

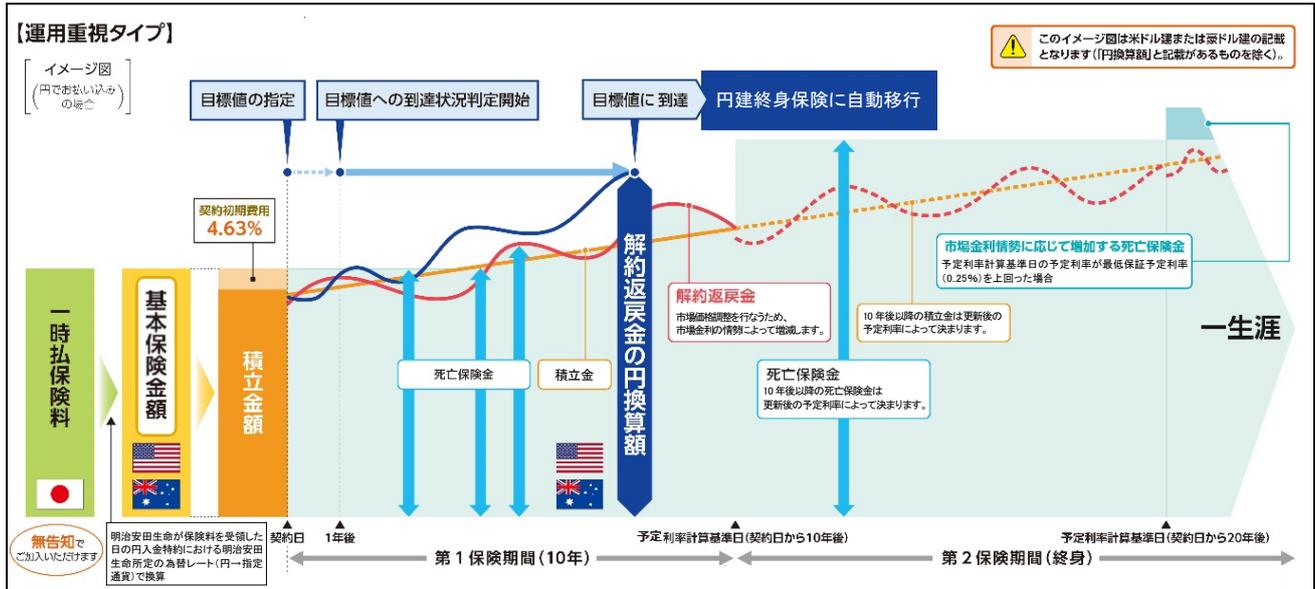
明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1



1

「外貨建・エブリバディプラス（運用重視タイプ）」の概要

(1) しくみ図



(2) 保障内容

種類	支払事由	支払金額	受取人
死亡保険金 (第1保険期間 ^(注1))	被保険者が 第1保険期間中 に死亡したとき	次のいずれか大きい金額 ・ 基本保険金額 ・ 被保険者が死亡した日の積立金相当額 ・ 被保険者が死亡した日の解約返戻金額	死亡 保険金 受取人
死亡保険金 (第2保険期間 ^(注1))	被保険者が 第2保険期間中 に死亡したとき	次のいずれか大きい金額 ・ 基本保険金額に基づき計算される金額 ^(注2) ^(注3) ・ 被保険者が死亡した日の解約返戻金額	

(注1) 「第1保険期間」は、契約日から起算した10年間をいいます。「第2保険期間」は、第1保険期間の満了日の翌日から終身をいいます

(注2) 最初に到来する予定利率計算基準日に、指定通貨、契約日における予定利率、契約日における被保険者の年齢および性別、当該予定利率計算基準日における予定利率に基づいて定めます

(注3) 2回目以降の予定利率計算基準日における予定利率が最低保証予定利率を上回っている場合、「予定利率計算基準日における予定利率に基づき算出される金額」に増額します。ただし、予定利率計算基準日における被保険者の年齢が、96歳以上となる場合は、その日を最後の予定利率計算基準日とし、その後は予定利率が変わらないため増額しません

(3) 主な取扱い

指定通貨	米ドル、豪ドル			
契約年齢範囲	契約者	18～85歳（満年齢）		
	被保険者			
保険期間	終身			
予定利率	契約時	月に2回（1日・16日）設定		
	契約日から 10年ごと	予定利率計算基準日の金利環境に応じ設定 ただし、最低保証予定利率0.25%を下回らない		
保険料払込方法	一時払のみ			
一時払保険料の 範囲と単位		最高一時払保険料	最低一時払保険料	単位
	指定通貨で 入金する 場合	第2保険期間開始日 の死亡保険金 ^(注4) 5億円相当額に 対応する保険料	1万指定通貨	1,000 指定通貨
	円で入金 する場合	第2保険期間開始日 の死亡保険金 ^(注4) 5億円に対応する 保険料	100万円	10 万円
(注4) 第2保険期間開始日の想定死亡保険金額を契約日の通算用為替レートで円に 換算した金額（円入金特約を付加し、円で入金した場合は、円により払い込 まれた一時払保険料に基づき計算される金額）です				
円建終身保険 移行特則の 目標値	円換算額の運用成果があらかじめ指定した目標値に到達後、自動的に 利益を確保することができるしくみ			
	目標値の 指定 ^(注5)	目標値は、判定基準金額 ^(注6) に対する解約返戻金額 の円換算額の割合をいい、「105%」、 「110%～200%（10%単位）」または 「指定なし」より指定		
	目標値への 到達状況の 判定	契約日から1年後の契約応当日以後、毎営業日に 当社が判定し、目標値に達した場合、その到達した 日の翌日（移行日）に自動的に円建終身保険へ移行		
(注5) 目標値は移行日の前日まで指定・変更が可能です				
(注6) 一時払保険料が円の場合はお払込金額と同額、一時払保険料が指定通貨 の場合は基本保険金額の円換算額となります				

(4) 解約返戻率例（米ドルの場合）^(注7)

【男性】

年齢	予定利率 4.5%	予定利率 3.5%	予定利率 2.5%
50歳	145.4%	132.0%	119.8%
60歳	145.4%	132.0%	119.8%
70歳	145.3%	132.0%	119.7%
80歳	145.2%	131.9%	119.5%

【女性】

年齢	予定利率 4.5%	予定利率 3.5%	予定利率 2.5%
50歳	145.4%	132.0%	119.8%
60歳	145.4%	132.0%	119.8%
70歳	145.4%	132.0%	119.8%
80歳	145.3%	132.0%	119.7%

(注7) 契約時に確定する「10年経過時点」の解約返戻金について「解約返戻金額÷基本保険金額×100」の値を小数第2位以下を切り捨てて表示しています

(5) リスク

この商品は、「為替リスク」および「金利変動リスク」があります。

これらのリスクは契約者または保険金受取人が負います。

為替 リスク	この商品は外貨建保険のため為替リスクがあります。 ご契約後の為替レートの変動により、死亡保険金や解約返戻金等をお支払いする際の為替レートにより円換算した金額は、ご契約時の為替レートにより円換算した保険金額や返戻金額等を下回るおそれがあります。さらに、ご契約時の為替レートにより円換算した一時払保険料（円入金特約を付加し、円で払い込まれた場合は、円で入金した金額）を下回り、損失が生じるおそれもあります。
金利 変動 リスク	この商品は市場金利の変動によるリスクがあります。 解約・減額する場合や円建終身保険に移行する場合の解約返戻金額の算出にあたり、市場金利の情勢に応じた運用資産の価値の変動を解約返戻金額に反映させる市場価格調整を適用します。このため、解約返戻金額が基本保険金額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

2

新たな商品開発・契約管理システムの活用について

「eco シリーズ」は、パブリッククラウド上に新たに構築した基幹システムである「セカンドライン」から供給いたします。同システムは、既存の商品開発・契約管理システムから切り離れたシンプルな設計とすることで、高い開発効率と柔軟性・拡張性に優れたシステム構造を実現しています。今後も同システムを活用し、お客さまのニーズにあった魅力的な商品を機動的に提供してまいります。

【新たな商品開発・契約管理システムのねらい】

機動的な商品供給	商品のシステム開発にかかる期間やコストを削減することで、これまで以上に機動的な商品供給を実現します
商品魅力度の向上	同システムの活用を通じて削減したコストを商品の受取率等に還元することで、これまで以上に魅力的な商品供給を実現します

以 上

このニュースリリースは商品の概要を説明したものであり、保険募集を目的としたものではありません。
ご検討にあたっては、商品発売以降、商品パンフレット等でご確認ください。